

旅館業における崩壊・倒壊災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	7~8	当館2階の配膳室から、台車をエレベーターに搬入する時に、台車が倒れ、右足指に倒れかかり、右足の指2本を骨折した。	43	100 ~ 299
2	10~11	レストラン内に置いてある、ボックス型つい立てを1人で移動中、向きを変えた際に倒れてしまい倒れたつい立ての上部に入っていた、ステンレス製の箱が右脚のふくらはぎに当たり、裂傷し、出血してしまった。	63	30 ~ 49
3	12~13	客室にて清掃作業中、天井の非常灯の電球を交換しようと4脚のテーブルの上に乘って作業をしていたところ、4脚の脚が1本折れて、バランスを崩して後方へ転倒し、背中・腰・首を床に打ちつけた。	46	500 ~ 999
5	21~ 22	B1宴会場にて会場設営のため台車からテーブルを下ろそうとしたところ、台車に乗っていたテーブルが崩れ右足に落下した。	64	500 ~ 999
10	22~ 23	ホテル内にて宴会片付け作業中に、同じく移動式スクリーンを片付け最中のスタッフが片付けていたスクリーンを壁に立てかけてあった脚立に接触させ転倒させた。その時脚立の上部が右足親指を強打し、骨折裂傷となった。	65	100 ~ 299
12	15~16	ホテル客室の玄関で、お客様のスーツケースを部屋の中へ運び入れようとした。両手でスーツケースの取っ手をつかんで、玄関の踏み台（段差10cm）の上にスーツケースを持ち上げようとしたが、スーツケースが重かった事と、足袋を履いていた右足が草履の上で滑ってしまい、スーツケースが持ち上がらずに、そのまま自分に向かって倒れてきた。（まるで人間が入っているかのような重さであった。）	77	50 ~ 99

結果、自分は立ったままの状態、スーツケースが自分の左足の上に押し掛かってきて、左足の太ももの外側の骨を骨折し、太ももに青アザもできた。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html